

緑のカーテン コンテスト

2022

1. ゴーヤ／メルコアドバンスデバイス株式会社 様 様



例年同様、長さ18m・高さ4mのネットを設置し、ゴーヤ40苗を5月に植栽しました。今年は土を耕運機で耕し、肥料も厳選した物を与え丹精込めて植栽しましたが、理想とする大きい葉っぱが壁一面を覆いつくすようなカーテンにはなりませんでした。来年は、ゴーヤ苗の種類を変えたり、アサガオを織り交ぜたり色々試してみたいと思います。

2. ゴーヤ・千成ひょうたん／古賀 大成 様



ゴーヤのカーテンの脇に千成ひょうたんを2本植えたところ、ひょうたんを20個ほど収穫できました。秋になって緑のカーテンが枯れた後は、ひょうたんの加工にもチャレンジしたいと思います。

3. 朝顔・ひまわり・きゅうり／江川 謙吾 様

優秀賞



今年は最高の出来である。昨年夏、脳梗塞で入院した。今年の朝顔には赤・ピンク・白の花が元気に咲いてくれている。毎朝、病気回復を頑張れよと励ましてくれている。緑のカーテンは毎夏の我が家の目標、近所から家中朝顔だらけで「朝顔のやかた」と呼ばれている。苗を分け、朝顔と緑のカーテンを広めている。

4. 朝顔 / M 様

最優秀賞



朝、夕の2回の水やりで、きれいな花がたくさん咲き、心がいやされた。カーテンとして窓付近に設置したことによって、日光もさえぎることができてよかった

5. パッションフルーツ / 天本 徳昭 様

最優秀賞



昨年秋に挿し木したパッションフルーツ。一冬屋内で育て、4月に大きなプランターに定植してニヶ所に設置しました。梅雨明けが早く、朝夕たっぷりの水やりが大変でしたが、ぐんぐん育ってくれました。水道に近い方は、緑のカーテンだけでなく、屋根も覆ったので、涼しい木陰での園芸作業スペースも出来ました。8月には、美味しい果実を収穫し、初冬に実る2回目の収穫も待ち遠しい限りです。

6. 朝顔 / 田中 信二 様



去年育てたアサガオの種を保管し、5月末にプランターに種をまき育てました。今年も猛暑でしたが、アサガオのカーテンで暑さも少し和らいだ様に感じました。近所の子もさんが、朝のラジオ体操に行くときにきれいねと言ってくれ、こちらも心が癒されました。

なんと！今年度は「緑のカーテンコンテスト」に
6作品の応募がありました！
どの作品も緑が生茂り、日よけの効果が
期待されるものになったようです。
来年度もたくさんのご応募をお待ちしております！

